

職員の趣味紹介

暇に任せて

老健施設長 永井 俊彦

「趣味は？」と聞かれて、「うーん。これと言って…」と、答えることが多い。しいて言えば雑学、民俗学でしょうか？

民俗学で、特に興味を持って読んだ書籍は菅江真澄の紀行文「菅江真澄遊覧記」や鈴木牧之の「北越雪譜」でした。民俗（地方・地域）学は高齢の地方出身者と話をする時に「昔、あんな行事があった」とか、「何処々に何々神社があって」など話す事により、お互いに打ち解けて、役に立っています。

また、「立山信仰」「有峰の薬師信仰」に興味を持ち、出版でもしようと立山や薬師岳に登った帰りに芦峯寺、岩峯寺に立ち寄りたりし、資料を集め、9割5分位は書き上げたのですが、現在頓挫しています。

あとは「お茶」を少し嗜んでいます。流派は大和小泉藩の藩主片桐貞昌（石見守）を流祖とする石州流林泉寺派と申しまして、あまり派手でない武家手前です。これと言った予定がなければ時々、袴を穿いて出かけています。



朝のドライブの中で…

老健副施設長 鈴木 睦子

趣味と言っても、今これと言ったものは、特に何もありません。強いて言うなら、車通勤をしているのですが、運転を通して道中の景色の変化や様々な事を発見しては感動したり、びっくりしたりして楽しんでいる事かなと思います。車の運転はあまり得意ではないので、教習場で習った通りに、真っすぐ前方を見る事や車間距離に気をつけ運転しています。しかし最近では周りを見る余裕が少し出来てきました。「たけおか」に勤めさせて頂いてから数年にもなるのに、昨年5月頃、前方の木立の上に富士山がどっしりとそびえていたのには目を疑いびっくりし感動しました。晴れた日は目を凝らして雄大な四季折々の姿を眺めて楽しんでいます。また、目を横にずらすとランの花を見事に咲かせている家があります。寒くなるまで外に置いているのですが、私もランを育てていますので取り込む時期が気になり気をつけて通り、その家のランがなくなったら私も部屋の中に入れることにしています。

そのほか、ワンちゃんの散歩姿を眺め、飼い主とのほほえましい姿にくすくす笑ってしまう事もあります。朝のドライブは私の趣味と実益を兼ねたようなものと思っています。

その他、趣味と言えるか分からないが、好きなアーティストのライブに時々出かけています。

今中断していますが、時間が出来たら盤景という粘土遊びのようなものですが、再度挑戦してみたいと思っています。

